

れいわPRESS 第5号

れいわ新選組所属議員、 魂の国会質問 第2弾

上村英明、大石あきこ、大島九州男、
くしぶち万里、さかくち直人、佐原若子、
高井たかし、たがや亮、やはた愛、山川ひとし

議員めし VOI.3
佐原若子



れいわの議員が多すぎて
誰がどんな質問をしているのか
チェックするのが大変! というあなたに——。

魂の国会質問

れいわ新選組
所属議員たちの

第2弾

2月12日から26日まで

2025年1月24日に開会した通常国会より、れいわ新選組に所属する議員たちが発言した注目の国会質疑を要約してピックアップ! 第2弾の今回は、10項目の質疑を、写真と共に紹介します。

参議院議員 大島九州男

2025年2月12日 参議院国民生活・経済及び地方に関する調査会

1

地方におけるIT人材の確保と地方大学の強化策について、ローカル鉄道の維持方策、防衛・防災の観点から見たローカル鉄道の重要性、「社会的連帯経済」の取り組みを全国展開するために国がとるべき施策について国民調査会で質疑しました。その場限りの交付金などではなく、継続して経済がうるおう仕組み作りが重要であり、政治の力が必要と訴えました。



命に関わるものについては 出し惜しみするな

※ほか2月26日の行政監視委員会にて、コロナ対策への評価などについて質問しました。

おおしま・くすお

1961年生まれ。福岡県出身。平成3年より連続3期、直方市市議会議員を務めた。

動画はこちら



衆議院議員 ^{うえ むら ひで あき} 上村英明

2025年2月12日 衆議院内閣委員会

食品添加物や水の安全基準は、専門家の科学的知見によるとされますが、その結果を行政が判断する際の基準があります。日本では「ALARAの原則」で、「無理なく到達可能な範囲でできるだけ低く」というものです。これに対し欧州は「予防原則」を採用し、専門的に因果関係が立証できなくても住民の安全を考えた厳しい基準を設定してきました。距離を置いてきた米国でもこの方向に動き、赤色3号やPFASで厳しい対応が最近取られました。しかし、「ALARAの原則」は行政に都合のよい基準値を設定し、これに専門家も付度することになります。基準値作りに「予防原則」を取り入れることを要請しました。



歴史的に四大公害を経験した日本として、より厳しい基準を作っていくという一つの流れの切り替えができないのか

うえむら・ひであき

1956年熊本県出身。アイヌ民族や琉球民族の先住民族としての国連活動を支援。社団法人新時代アジアピースアカデミー共同代表、人権NGO市民外交センター共同代表



動画はこちら

衆議院議員 ^{あい} やはた愛

2025年2月13日 衆議院本会議

3

やはた愛、初の本会議質問！
日米首脳会談を終えた石破総理に対し、対米追従と言わざるを得ない日米外交の現状について、各論点へ切り込みました。
沖縄の基地負担軽減、米兵犯罪への対応については日米地位協定の改定が必須。非核化に向けては全ての当事者を巻き込んだ対話を主導すべき。最後には「駄目なものを駄目と言える日本初の総理大臣になっていただきたい。それができないならさっさと辞めてもらいたい」と締めくくりました。

トランプ大統領に、相次ぐ沖縄での米兵の性犯罪について謝罪は求めましたか。
辺野古の軟弱地盤については、トランプ大統領と共有されましたか

※ほか、2月27日の予算委員会第1分科会で「子ども家庭庁解体論」が溢れている現状について質問しました。

やはた・あい

1987年兵庫県出身。グラビアアイドルやタレント活動の他リポーターやラジオDJも務める。2020年よりれいわ新選組としての活動を開始し2023年11月衆議院大阪府第13区総支部長に就任。



動画はこちら

衆議院議員 さかぐち直人^{なおと}

2025年2月13日 衆議院予算委員会

消費税増税と法人税減税、トランプご機嫌取りにNo！
 武藤経産相に、石破総理がトランプ大統領に約束した対米投資25%アップの真意を質問しました。
 同投資は安倍政権下の2019年に英国を抜き1位になりましたが、
 同時期に消費税は8～10%に上がり法人税が減税。
 輸出企業にとり、消費税の戻り税が25%増えたのは「大きなインセンティブだ」と指摘し、
 「国民の税金をトランプ大統領のご機嫌を取るために使うべきでない」と強く迫りました。

アメリカができない平和貢献を
 日本がやるという考えについて、
 大臣、いかがお考えでしょうか



動画はこちら

さかぐち・なおと

1963年生まれ。2009年8月、
 衆議院議員に初当選。れいわ新
 選組副幹事長。ボランティア本
 部事務局長。



衆議院議員 高井たかし^{たかい}

2025年2月14日 衆議院本会議

2日前の財務金融委員会において財務大臣に問うた認識を、
 今回は本会議の場で石破首相に質しました。
 30年続く不況に、コロナ、物価高で国民生活は地獄の苦しみであり、
 この間経済が全く成長していない国は、世界中で日本だけです。
 その原因は、3度に渡る消費税の増税であることは明らかであり、我々れいわ新選組は、
 6年前の結党以来、一貫して消費税廃止を訴え続け、必ずや実現することを誓いました。

簡素、公正、中立の原則に鑑み、
 消費税廃止に勝る政策はありません

※ほか、2月17日には衆議院予算委員会で消費税について、2月18日には総務委員会で公共放送のあり方などについて、2月20日には政治改革に関する特別委員会で選挙運動中のさまざまな問題点について、2月25日には財務金融委員会でたばこ増税や八潮市の道路陥没事故対策などについて質問。同日の政治改革に関する特別委員会では罰則も実効性もない公職選挙法改正案に反対しました。また2月27日の予算委員会第2分科会で地域防災などについて、同日の予算委員会第7分科会で原発の安全性やテロ対策などについて質問しました。



たかい・たかし

1969年北海道函館市出身。れいわ新選組
 幹事長。通算国会質問回数は225回。法案
 提出数は119本。国会質疑衆議院議員1位。

動画はこちら



衆議院議員 くしぶち万里

2025年2月18日 衆議院予算委員会

6

「アメリカは日本を本当に守ってくれるのですか？」
北東アジアの非核化を目標にすることで、地域の緊張緩和と信頼醸成を生み、日本の独立と安全を守ることにつなげる必要があります。そのためには、3月に行われる核兵器禁止条約の第3回締約国会議にオブザーバー参加すべきです。被爆から80年。広島、長崎の原爆投下で犠牲になった20万人を超える人々を悼み、今なお苦しむ被爆者と全ての人類に対して、日本政府は新たな歴史を開け！と訴えました。



被爆の実相、そして核兵器の非人道性を伝えること、これも大事です。最も大事なのは、この認識を現実の安全保障の政策に反映させることです。是非、オブザーバー参加してください

※ほか、2月7日の予算委員会でコメの価格について、2月25日の予算委員会公聴会で消費税減税や介護・保育の処遇改善などについて、2月28日の予算委員会第8分科会でガソリン税の引き下げなどについて質問しました。

くしぶち・まり

1967年群馬県沼田市出身。れいわ新選組共同代表、東京都第14区総支部長（墨田区・江戸川区北部）。元国際協力NGOピースボート共同代表・事務局長。



動画はこちら

衆議院議員 佐原若子

2025年2月20日 衆議院予算委員会

福島第一原発事故の避難指示解除に伴う医療費負担減免の打ち切りに対し、国策が起こした災害は国が責任をもって一生にわたってフォローすべきと厚生労働大臣に訴えました。また、原発推進政策で世界のトップクラスだった日本の再エネ技術は世界に追い越されたこと、誰かの犠牲の上に立つ原発はやめ、ペロプスカイトといった新たな日本の技術を推進すべきと経産大臣に訴えました。3.11の震災で犠牲になった方々への追悼の意を込めて。

軍拡よりも人々の命と健康のために
予算を拡大すべきと思います

※ほか、2月27日の予算委員会第6分科会にて、就農者の支援拡大、食の安全問題などについて質問しました。



さわら・わかこ

1953年青森県五所川原市出身。歯科医師。現在小嶋歯科レーザー・インプラントセンター室長。2024年れいわ新選組東北ブロック比例候補として出馬、当選。



動画はこちら

衆議院議員 ^{やま} ^{かわ} 山川ひとし

2025年2月20日 衆議院総務委員会

8

日本の国土の1%にも満たない沖縄県に、日本の国土全体の70%近くの在日米軍基地や関連施設が集中しています。基地交付金という制度はありますが、沖縄県以外の46都道府県を足した額が約270億円なのに対し、沖縄県への交付金額は約28億円と全体の1割となっています。7割の負担があるのに1割の交付金のみという措置は不公平です。そんな観点から、「総務省は地方自治の最後の砦である」と言い切った大臣にその真を問いました。

重い負担だけを
沖縄に背負わせるような、
他人事のような対応は
よしていただきたい



動画はこちら

やまかわ・ひとし

1974年、沖縄県豊見城市生まれ。れいわ新選組衆議院沖縄県第4区総支部長。沖縄県内に初となる国政政党「れいわ新選組」事務所を開所。



衆議院議員 ^{おお} ^{いし} 大石あきこ

2025年2月26日 衆議院予算委員会

9

2月25日に、自民党と公明党と維新が合意書を結びました。国民医療費を最低でも年間4兆円削減するという維新の主張を念頭に置くと書いてあります。これは要するに国家の殺人予告です。立憲の人が国債発行もしない縛りの財源確保で3兆8000億とか。頑張ったのかもしれませんが、全然足りていません。だから、国債発行しないとダメ。これは国が金を出さないといけないと訴え、また教師不足についても質問しました。

これは国民を殺す宣言でしか
ありません

※ほか、2月28日の予算委員会で自公維の合意した教育無償化について質問しました。



おおいし・あきこ

1977年大阪市生まれ。れいわ新選組共同代表、政策審議会長。橋下元知事に直接異を唱えた、元大阪府庁職員。

動画はこちら



衆議院議員 たがや^{りょう}亮

10

2025年2月21日 衆議院予算委員会

自民党旧安倍派の会計責任者の参考人招致をめぐる国会の混乱について、党総裁として石破総理に謝罪を求め、「申し訳ないことでございます。おわび申し上げます」との答弁を得ました。また、消費税・インボイスが、マンガやアニメ等のコンテンツ産業はじめ、様々な産業における重要な人材を潰してしまうのではと危惧している。豊かな大地に塩をまいて、貴重な芽をインボイス制度で枯らすべきではないと石破総理に迫りました。



だからこの30年間、
景気も上がってこない。
一番足を引っ張っているのは
消費税だと思います

たがや・りょう

1968年生まれ。れいわ新選組副代表。衆議院千葉県第11区総支部長。大学二年生より飲食店を起業。現在まで話題店を都内に多数プロデュース。



動画はこちら

次号も引き続き、
れいわ議員たちの
熱い国会質問を紹介します！
議員のインタビュー特集にも
ご期待ください。



れいわ新選組
HPはこちら



れいわオーナーズ
ご案内はこちら

あなたが、れいわ新選組のオーナーになりませんか？



ご寄附の受付

れいわ新選組は、皆さまからの寄附をお願いしております。頂きましたご寄附は、れいわ新選組が取り組んでいる政治活動、事務所運営費等に活用させていただきます。

れいわPRESS 第5号



発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL:03-6384-1974

れいわ新選組議員の推しグルメを紹介！

議員めし

腹が、減った…

Vol.3 佐原若子
ランチ



青森津軽半島の五所川原市で生まれ育った私は、東北のしょっぱい漬物とお味噌が大好きです。昨年11月から緊張の毎日ですが、お昼に事務所に戻って、玄米ごはん、しょっぱいお味噌と大根がたくさん入ったバリバリの漬物を一緒に食べると、元気が湧いてきます。今日は只見名物の味付けマトン肉まんもいただきます。さあ原発と核燃を無くすまで「ヤーヤドー、ヤーヤドー、けっばるぞ！」